

2019 年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
24501	医療保険実務演習 Practice in Medical-Insurance Processing	木下 秀兆	専門	1	選択	2 年前期
科目の概要						
医療の高度化が進む中で医療事務に対する専門性と必要性は、医療機関で高く評価されています。医療保険制度のしくみを理解し、診療報酬請求事務に関する知識を修得し正確なレセプトを作成できる能力を身につける。						
学修内容			到達目標			
① 医療保険制度の概要を学習する。 ② 医療事務の基礎知識を学習する。 ③ 診療行為の点数算定ルールの基礎を学習する。 ④ 診療報酬明細書(レセプト)の作成規則を学び診療報酬請求ルールを学習する。			① 医療保険制度の仕組みを理解する。 ② 医療事務の概要・基礎知識を理解する。 ③ 基本的な診療行為の点数算定が出来るようになる。 ④ 診療報酬明細書(レセプト)を作成出来るようになる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	受け身の姿勢ではなく、自発的に学習に取り組む。				
	働きかけ力					
	実行力	自分の力(知識)で点数算定し、レセプトを完成させる。				
考え抜く力	課題発見力	苦手な分野を自覚し問題点を解決するために行動を起こす。				
	計画力					
	創造力	自分が取り組んでいることに好奇心をもち、いろいろな観点から物事をとらえることができる。				
チームで働く力	発信力	相手に理解してもらえるよう、どう話したら相手に伝わるかを考え、話し方を工夫する。				
	傾聴力	自分の理解・解釈が正しいことが確実でない場合は、そのままにせず確認する。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	無断欠席、遅刻、居眠り、私語など授業に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
テキスト: (財)日本病院管理教育協会指定テキスト						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連: 医療保険制度 資格との関連: 医事管理士						
学修上の助言			受講生とのルール			
医療保険制度(1 年後期)で学習した内容を復習しつつ、具体的なレセプト作成の知識を身に付ける。			毎回の授業の積み重ねになるので欠席をしないこと。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
筆記試験	60	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・医療保険制度の概要を理解している。 ・各項目の算定ルールをよく理解し、根拠に基づいて解答できている。 概要や算定ルールの理解度を図る問題を作成し評価する。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤		
小テスト	30	①	✓	小テスト及び作成した診療報酬明細書(レセプト)の提出。 出題範囲は各時点までの授業で学習した内容とする。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤		
レポート		①		
		②		
		③		
		④		
		⑤		
成果発表 (口頭・実技)		①		
		②		
		③		
		④		
		⑤		
作品		①		
		②		
		③		
		④		
		⑤		
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度(遅刻・学習意欲の欠如)で評価する。(規律性) ・「あいづち」や「うなづき」など話を聞く姿勢ができている。(傾聴力) ・高い評価を得られることを目標とし、自発的に取り組むことができる。(主体性) ・自分の苦手分野を見つけ自覚することができる(課題発見力) ・最後までやり抜くことができる(実行力) ・固定観念にとらわれずいろいろな方向から考えることができる(創造力) ・自分の意見を他者に的確に述べるすることができる(発信力)
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤		
その他		①		
		②		
		③		
		④		
		⑤		
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
○小テスト・筆記試験の結果において概ね90点以上の点数となっていて、授業態度も良好であればS(秀)。 ○小テスト・筆記試験において概ね80点以上の点数となっていて、授業態度も良好であればA(優)。 (診療報酬制度全体に対して概ね理解がされて、レセプト作成ができるレベル)	○小テスト・筆記試験において概ね70点以上の点数となっていて、授業態度も良好であればB(良)。 ○小テスト・筆記試験において概ね60点以上の点数となっていればC(可)。 (診療報酬制度の概略が理解されて、基本的なレセプト作成ができる)

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	医療保険制度の復習とレセプトの記載方法を学習する。	講義	保険情報のレセプト記載ができる。	(復習)レセプトの上書きを練習すること。(予習)テキストを読んでもらうこと。	60	規律性 傾聴力
2週 /	請求事務の概要 請求事務の全体像を学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	請求事務の全体像の理解ができた。	(復習)レセプトの上書きを練習すること。(予習)テキストを読んでもらうこと。	30	規律性 傾聴力
3週 /	初診・再診 診察料のレセプト記載について学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	診察料の考え方が理解できレセプト記載ができる。	(復習)診察料のレセプト記載法を復習すること。(予習)テキストを読んでもらうこと。	30	規律性 傾聴力
4週 /	医学管理・在宅 管理料のレセプト記載について学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	医学管理・在宅の考え方が理解でき、レセプト記載ができる。	(復習)管理料のレセプト記載法を復習すること。(予習)テキストを読んでもらうこと。	30	規律性 傾聴力
5週 /	投薬 投薬料の算定についての原則を学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	投薬の基本的な考え方が理解できた。	(復習)投薬の算定ルールを復習すること。(予習)テキストを読んでもらうこと。	30	規律性 傾聴力
6週 /	投薬 投薬料全体のレセプト記載について理解をする。	レセプト作成 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	投薬のレセプトの記載方法が理解できた。	(復習)投薬のレセプト記載法を復習すること。	30	実行力 主体性
7週 /	投薬までのまとめ 前回までの内容の理解を深める。	レセプト作成 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	6週までの理解ができ、レセプト作成の基本が理解できた。	(復習)出来なかった項目の再確認すること。	60	課題発見力 発信力
8週 /	復習(確認) 前回までの内容の理解を深める。	小テスト 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	上書き～投薬までのレセプト記載ができる。	(復習)出来なかった項目の再確認すること。レセプトを作成すること。	60	課題発見力 発信力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	注射・処置 注射・処置の算定についての原則を学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	注射・処置の基本的な考え方が理解できた。	(復習)注射・処置の算定ルールを復習すること。 (予習)テキストを読んでもくること。	30	規律性 傾聴力
10週 /	注射・処置 注射・処置のレセプト記載について理解をする。	レセプト作成 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	注射・処置のレセプトの記載方法が理解できた。	(復習)注射・処置のレセプト記載法を復習すること。 (予習)テキストを読んでもくること。	30	実行力 主体性
11週 /	手術・麻酔 手術・麻酔の基本的な考え方を理解する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	手術・麻酔の基本が理解できた。	(復習)レセプトを作成すること。 (予習)テキストを読んでもくること。	30	規律性 傾聴力
12週 /	検査 検査の基本的な考え方を理解し、レセプトの記載方法を学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	検査のレセプト記載方法が理解できた。	(復習)レセプトを作成すること。	30	規律性 傾聴力
13週 /	検査までのまとめ 前回までの内容の理解を深める。	レセプト作成 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	12週までの項目で基本的な内容が記載できる。	(復習)出来なかった項目の再確認すること。 (予習)テキストを読んでもくること。	60	課題発 見力 主体性
14週 /	画像診断 画像診断の基本的な考え方を理解し、レセプトの記載方法を学習する。	講義 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	画像診断のレセプトの記載方法が理解できた。	(復習)画像診断のレセプト記載法を復習すること。	30	規律性 傾聴力
15週 /	総復習 診療報酬全体の総復習をし、理解を深める。	レセプト作成 授業の開始時に前回授業内容を口頭で確認、全体にフィードバックする。	全体のレセプト記載の基本ができる。	(復習)出来なかった項目の再確認をし、レセプトを作成すること。	60	創造力 課題発 信力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力